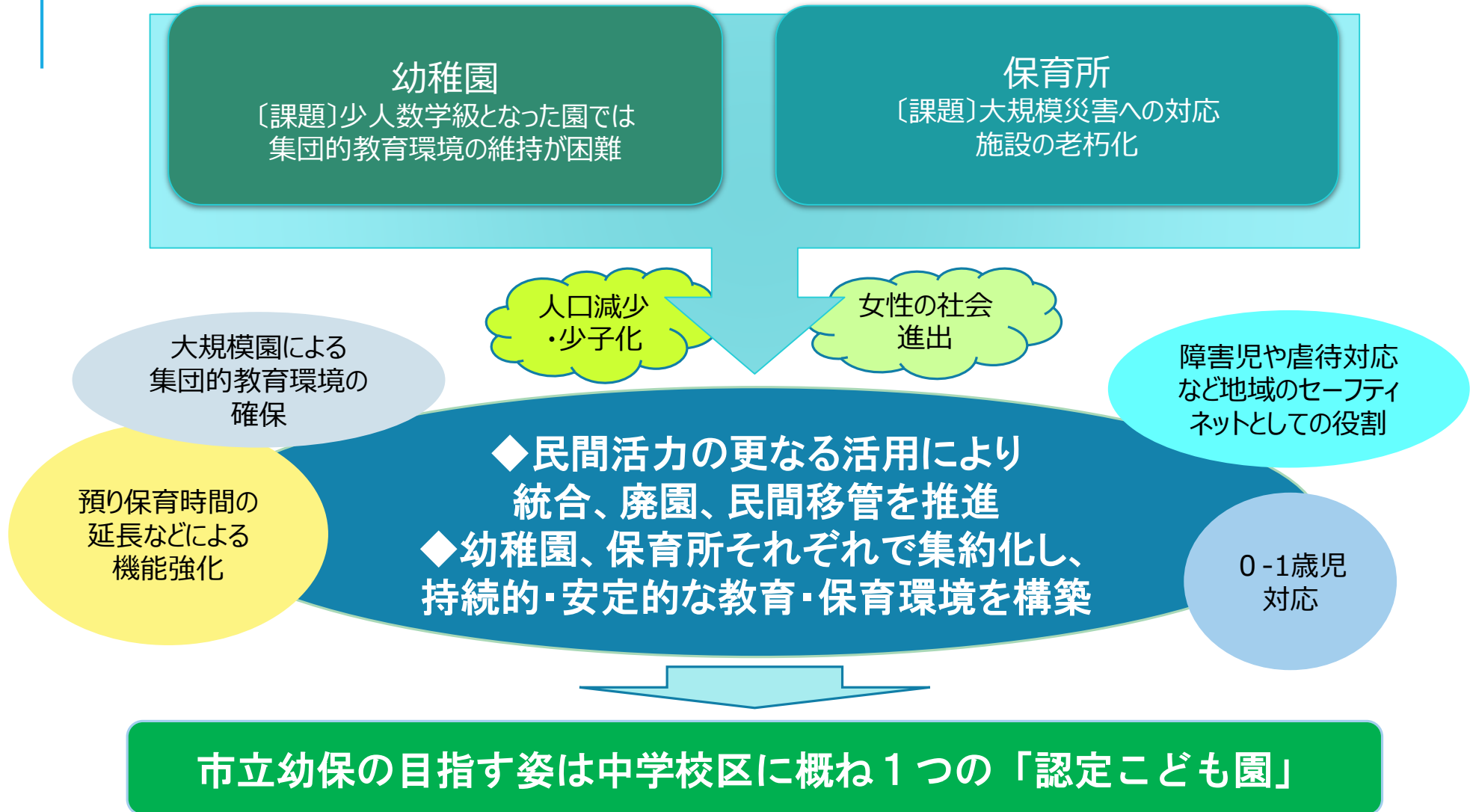


新たな市立幼保の再編の方向性



待機児童解消に向けて

現状

- 待機児童数37人(入所保留251人)
- 民間保育園からは、待機児童の解消には保育士確保が重要との声
- 近年、民間保育園は保育士採用数が募集人数割れ
- 市立保育所においても、保育士確保により更なる受入れが可能

<Welcome保育士プラン>

- 正規・非正規の賃金アップなど保育士の処遇改善
- 保育士養成校との連携強化による公・民合わせた保育士確保
- U I J ターン保育士を獲得するための本市独自の助成制度

<既存施設のパワーアッププラン>

- 幼稚園での預り保育時間の延長や3歳児受入によるサービス強化
- 再任用保育士等の活用拡大による受入確保
- 研修機会の確保・拡大による質の向上

公民学ワンチーム

「保育士確保」による待機児童の解消を目指す